

お相撲さんと交流

琴奨菊関が下庄放課後児童クラブへ



お相撲さんに興味津々

11月28日、柳川市出身の力士、琴奨菊関が下庄放課後児童クラブを訪れました。児童たちはけん玉を使ったパフォーマンスで歓迎。琴奨菊関が四股を披露すると、本物の力士ならではの作法、身体の大きさに児童たちは興味津々。その後は写真撮影、握手会もあり、児童たちの喜びの音が響きました。

また、27日には市長への表敬訪問のため市役所を訪れ、今後の意気込みを力強く語りました。



琴奨菊と握手

清水山の自然を満喫

秋満喫オルレ



女山森林公園

11月22日、九州オルレみやま・清水山コース「みやまの秋満喫オルレ」が開催されました。みやま・清水山コースは、歴史と自然に囲まれた全長11.5キロのコースで、市内外から約400人が参加。コースの途中では地域の皆さんが、ぜんざいや山川みかん、焼き菓子などでおもてなし。昼食では、栗ごはん、ミネストローネが振る舞われました。

晴天にも恵まれ、参加した皆さんは清水山でのウォーキングを満喫しました。



山川みかんでおもてなし

作業現場を肌で感じる

九折川砂防事業現場体験



11月20日、桜舞館小学校の5年生を対象に、九折川砂防事業現場体験が行われました。地域の防災意識の向上と公共工事への興味を深めることが目的です。作業場を訪れた児童たちは各班に分かれ、重機試乗や測量、ドローンによる記念撮影など、実際の機材を用いて工事現場の仕事を体験。初めて触れる機材や、地上約15メートルの堰堤上からの眺めに児童たちは驚きを隠せない様子でした。



重機に試乗

金色に輝く大イチョウ

長田の大銀杏黄葉まつり



11月24日、瀬高町長田の老松神社と上長田公民館で「長田の大銀杏黄葉祭り」が開催されました。老松神社の「いつちようの木」は、約410年前、社殿建立の際にご神木として植栽されたといわれており、県の天然記念物にも指定されています。雨天のため、子どもみこしの「大志みこし」は社殿内で行われましたが、祭り会場には農産物や漬物、惣菜などが並び、多くの人が訪れました。



年末年始も安全に

年末年始特別警戒出動式・年末の交通安全県民運動



作品を朗読する江崎さん

12月3日、柳川警察署で年末年始特別警戒出動式が行われました。式では、みやま市の「まぐらちゃん」と、柳川市の「水の精」が一日警察署長に委嘱され、警戒部隊の出発を出席者の皆さんと見送りました。

12月11日には、年末の交通安全県民運動キャンペーンがアスタラビスタ下庄店で行われ、小・中学生交通安全図画・作文コンクールで表彰された江崎響さん（上庄小5年）が、作品を朗読し、交通事故防止を訴えました。



警戒部隊出発

情報共有と連携を図る

有明圏域定住自立圏消防合同訓練



▲高所からの人命救助訓練

11月27日、市消防本部で、みやま市・大牟田市・柳川市の各消防本部が合同で第二次有明圏域定住自立圏共生ビジョンに基づく火災防ぎょ訓練を実施しました。この訓練は毎年行われており、今回は、建物火災で2人が逃げ遅れたという想定で実施。現場における指揮隊・救助隊・消防隊の連携や閉所からの人命救助、高所からの人命救助などに取り組みました。

もみじ、カエデ見頃を迎え

清水山もみじウォーク



▲清水山の秋を楽しみました

11月23日、「清水山もみじウォーク」が開催され、市内外から約300人が参加。もみじやカエデが咲き誇り、秋深まる清水山での山歩きを楽しみました。

コースは5キロコースと大観峰まで周る10キロコース。参加者たちは清水山楼門や三重塔など歴史を感じさせる文化財を巡り、見頃を迎えた清水山の景色を眺めながら、元気にウォーキングを楽しみました。

晴れのまち みやま で明るい老後

第1回市民公開講座



11月30日、地域包括支援センター主催の市民公開講座「晴れのまちみやま 明るい老後」元気がなつちから考えよう」が、保健医療経営大学で開催されました。ココクラ病院院長・横倉義典氏の講演に続き、江の浦医院院長・中村照氏を座長にシンポジウムが行われました。シンポジウムでは、市内の医療機関や介護施設などから医療・介護の専門家である8人のパネリストが、医療や介護の現状や今後の展望などを話しました。



横倉先生による講演